



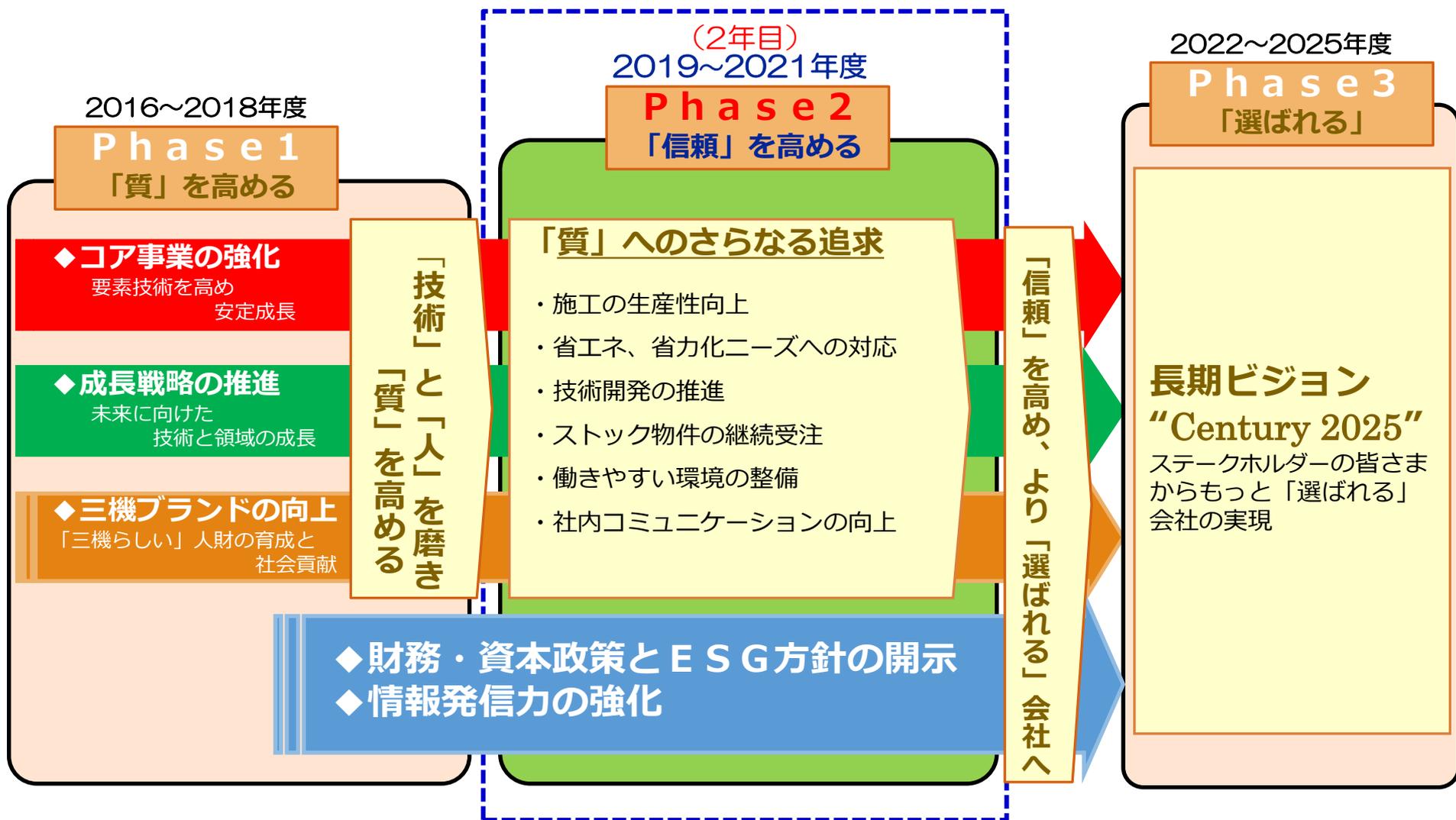
# 中期経営計画進捗状況 “Century 2025” Phase2 2020年度

2021年5月14日

## Engineering for the Future



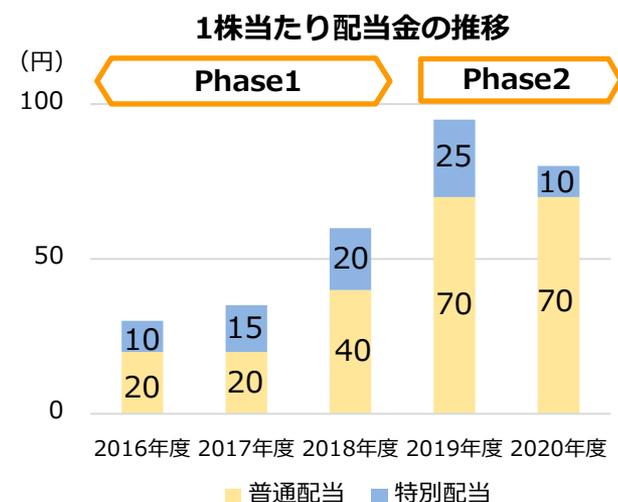
### 三機工業株式会社



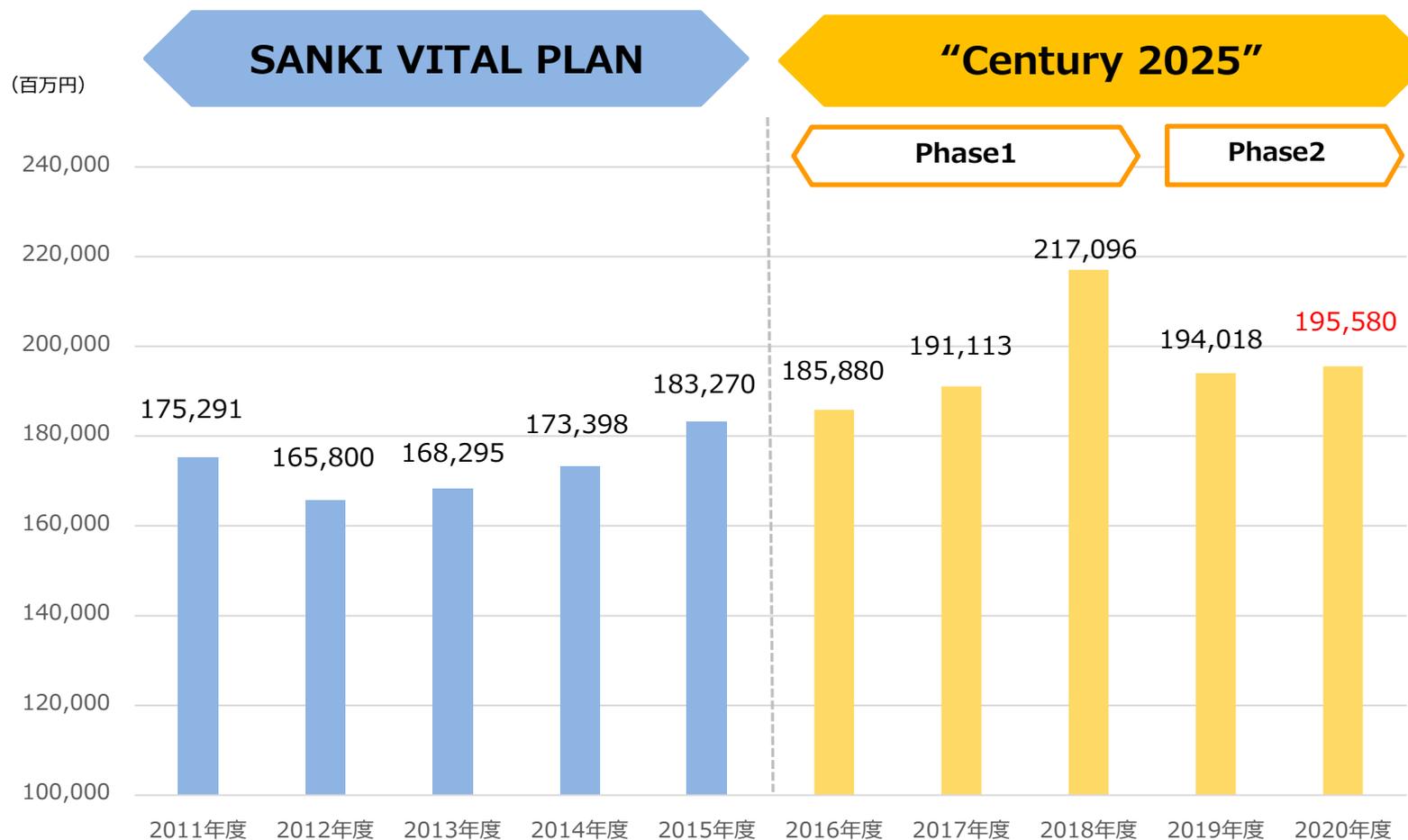
## ◆Phase2業績目標と実績

	Phase2 (2019~2021年度) 目標値					2021年度 目標
	2019年度 目標	2019年度 実績	2020年度		2020年度 実績	
			目標	期中業績予想		
売上高	2,000億円	2,076億円	2,000億円	1,920億円	1,900億円	2,000億円
売上総利益 (率)	300億円 (15.0%)	321億円 (15.5%)	310億円 (15.5%)	295億円 (15.4%)	287億円 (15.1%)	320億円 (16.0%)
経常利益 (率)	90億円 (4.5%)	112億円 (5.4%)	95億円 (4.8%)	85億円 (4.4%)	81億円 (4.3%)	100億円 (5.0%)

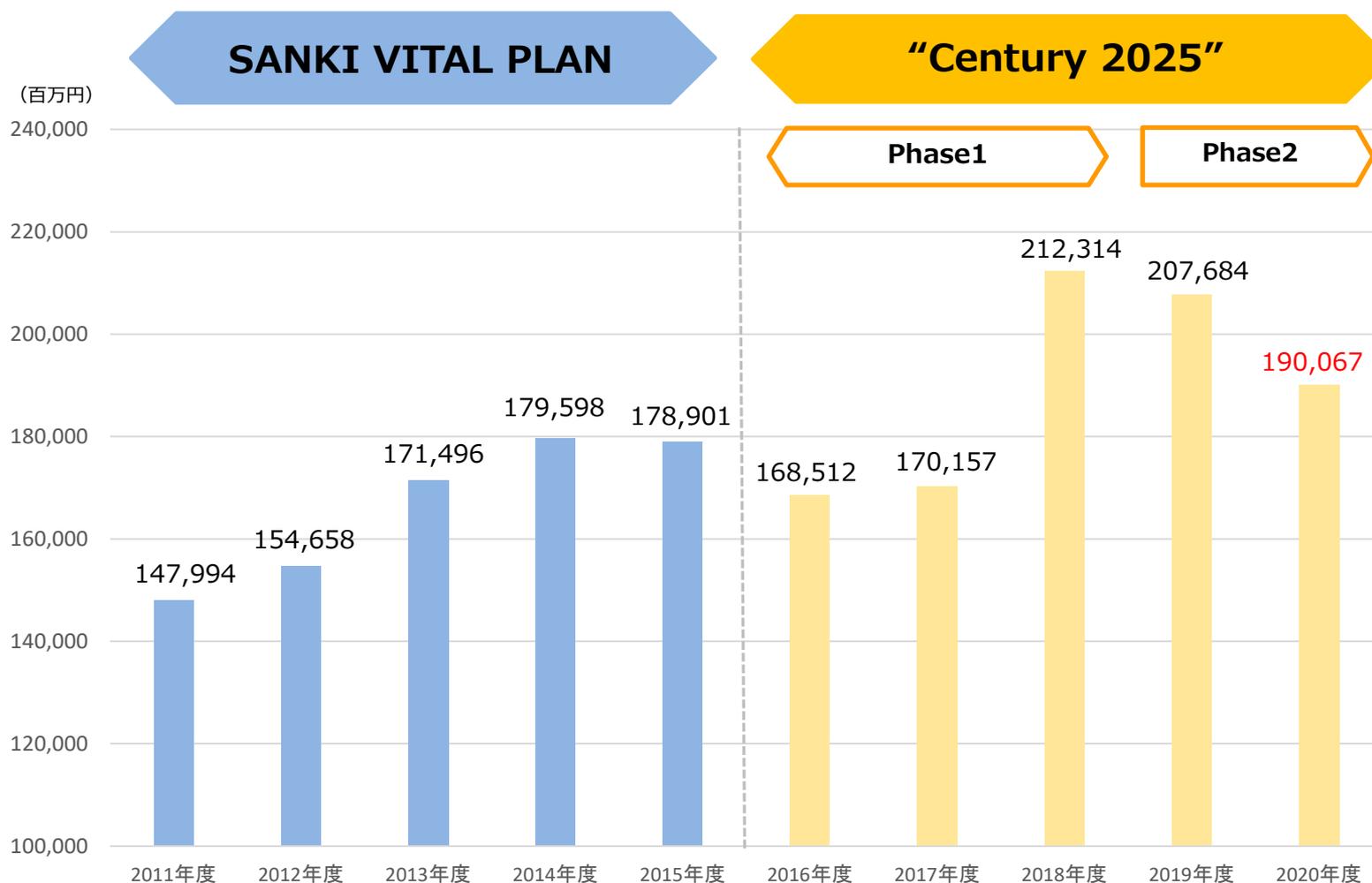
	Phase2 (2019~2021年度) 経営目標	2020年度 実績
経常利益率	5.0%以上 (最終年度)	4.3%
配 当	1株当たり年間配当金 60円以上	年間配当金80円
自己株式取得	5,000千株程度	1,000千株 (累計:2,958千株)
総還元性向	70%以上	97.3%
ROE	8.0%以上 (最終年度)	6.6%



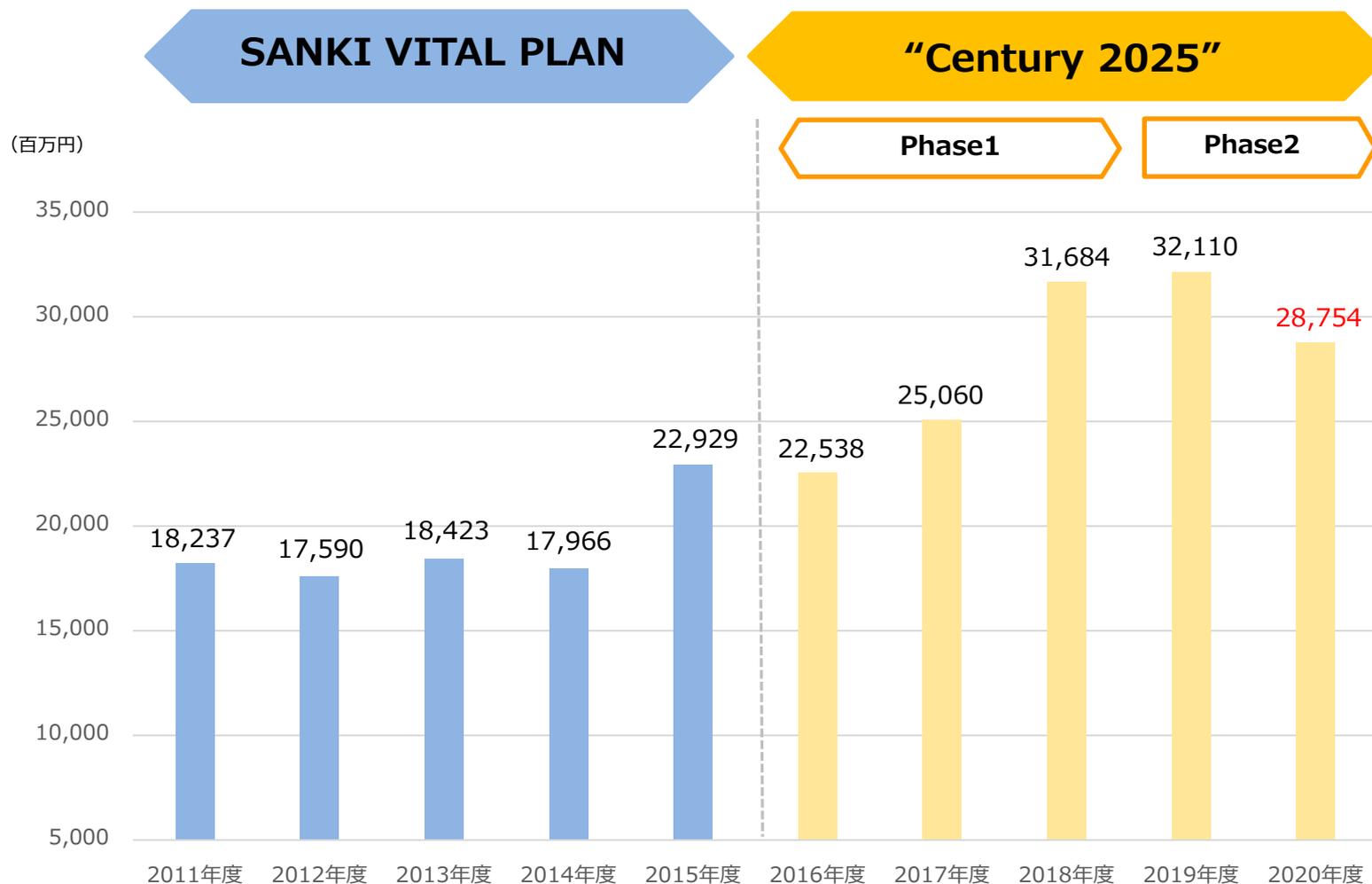
## ◆ 連結受注高の推移



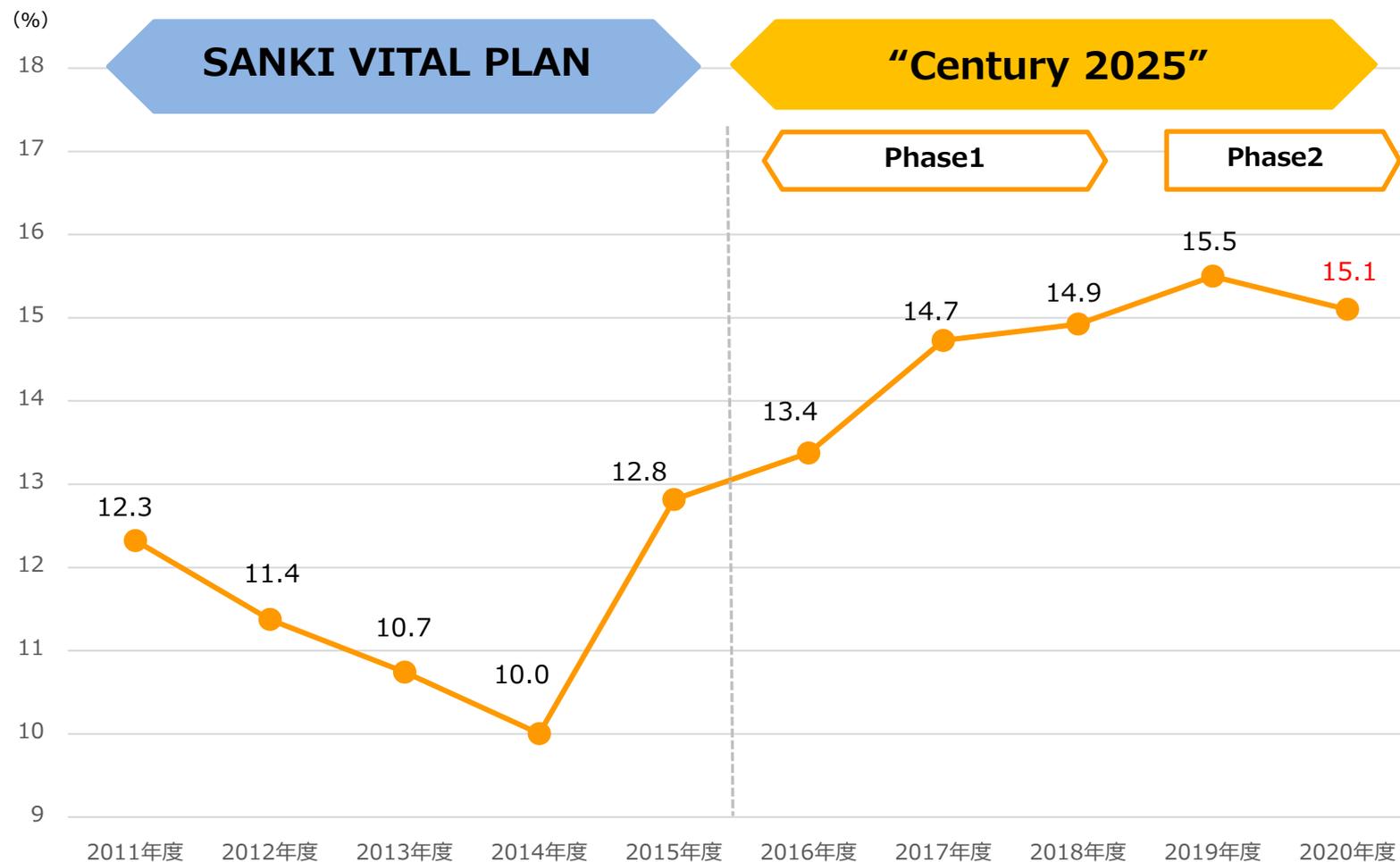
## ◆ 連結売上高の推移



## ◆ 連結売上総利益の推移



## ◆ 連結売上総利益率の推移



## <社内>

- 感染拡大前に社長を本部長とする新型コロナウイルス対策本部設置
- 政府対策の発表に即応し、対策方針をタイムリーに社内発信
- マスク・消毒液・飛沫防止フィルム・アクリルパネル等基本的な感染防止資材の十分な確保
- テレワーク環境の迅速な整備
- 3密回避を目的としたテレワーク・スライド勤務の積極実施および社内サテライトオフィス環境の構築
- 株主総会ははじめ各種社内行事・会議のリモート開催
- 罹患者発生時のすみやかな社内外への情報発信



■ オンライン入社式の様子

## <社外>

- 感染症対策技術の提供
  - ・「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」の趣旨に賛同し、当社保有技術に関する特許権を開放
  - ・医療施設や研究施設に導入実績のある「無菌室ユニット」など感染防止対策に貢献すると考えられる9つの保有技術が対象
- コミットメントライン契約締結
  - ・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することを考慮し、重要なステークホルダーである協力会社の経営安定化支援のための資金確保や運転資金の一時的な需要に備えることを目的に、機動的かつ安定的な資金の借入返済が可能なコミットメントライン契約を締結



## ◆各セグメント別トピックス

### 建築設備事業

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により補修等の小口・諸口工事の受注売上が停滞したが、好調な半導体・5G関連等の需要を取り込み2019年度以上の受注を確保
- ①施工省力化新技術の現場導入（自律走行型風量測定ロボット開発・現場運用開始）
- ②三機テクノセンター活用による災害件数、施工中トラブル・クレームの削減

### ファシリティシステム事業

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けたオフィスのワークスタイルコンサルティングが増加
- ①コンサルティング推進課を新設し、新コンサルティングサービスを提供
- ②次世代中央監視システム（Sler）の受注・売上が堅調に推移

### 機械システム事業

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により製造業向け受注売上が停滞するも、ロボットによる省力化・自動化ニーズ拡大
- ①ロボットと搬送設備を組み合わせたハイブリッドシステムの受注・売上が堅調に推移

### 環境システム事業

- ・国土強靱化のニーズ拡大を受け、受注が大幅に増加
- ①当社初のバイナリー発電システム付過給式流動炉を採用した大型案件を受注
- ②脱水汚泥の含水率をAIで予測するシステムを開発

## ◆ 「質」と「信頼」の向上に向けた取り組み

### 「質」のさらなる追求と「信頼」を高めるための施策

①質のさらなる追求	技術開発の推進、省エネ・省力化ニーズへの対応
②「信頼」向上への 取り組み	株主還元（配当金、自己株式取得・消却）
	協力会社への支払条件見直し
	働き方改革、社内コミュニケーションの向上、社会貢献、 情報発信

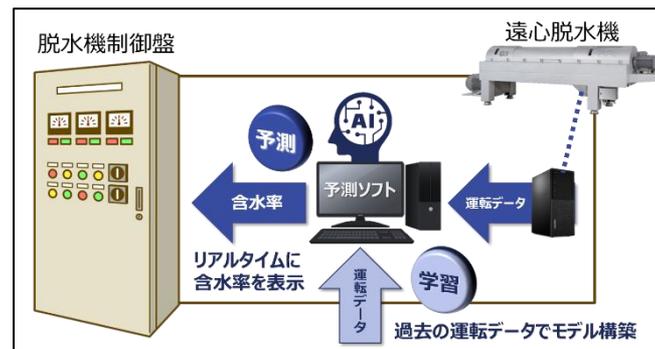
次ページ以降に詳細

## ◆技術開発の推進



建築設備工事向け  
自律走行型風量測定ロボット開発

脱水汚泥の含水率を  
AIで予測するシステム開発



## ◆省エネ・省力化ニーズへの対応

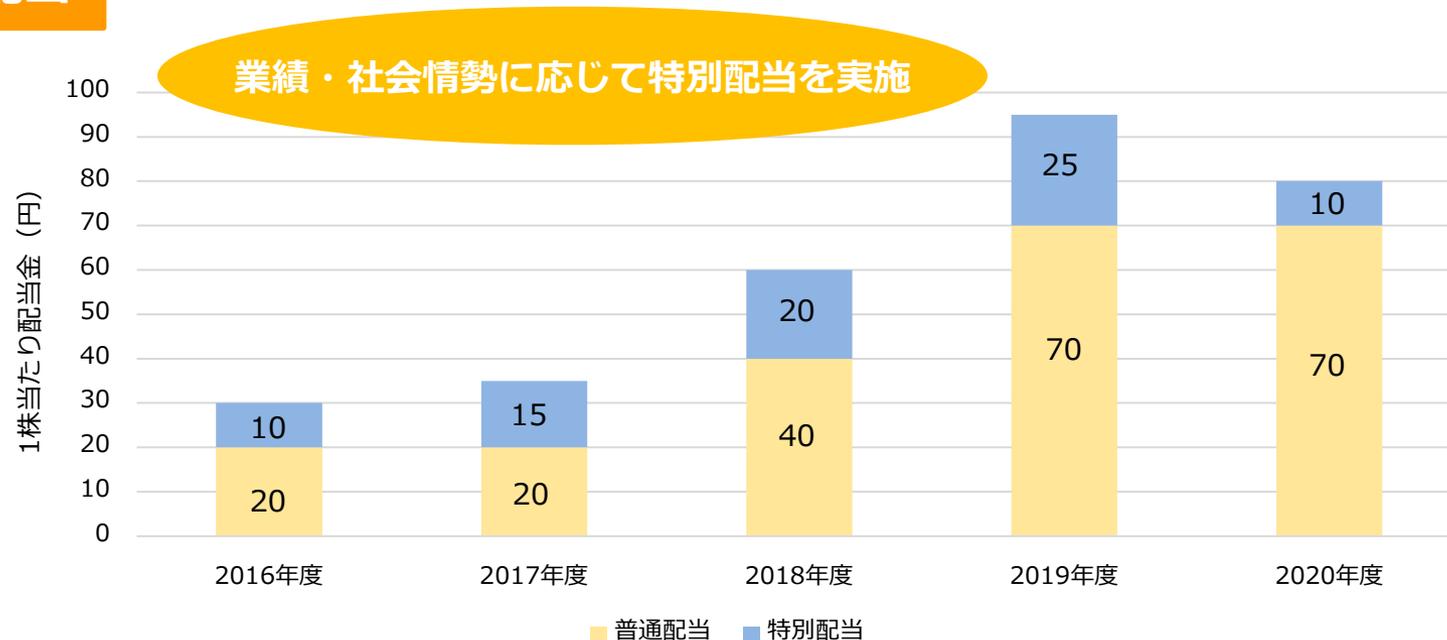
「北多摩一号水再生センター  
汚泥焼却設備再構築工事（東京都）」に  
当社初バイナリー発電システム付過給式流動炉を採用

- ✓ 過給機使用により、大幅な省エネとCO<sub>2</sub>削減
- ✓ 発電による創エネも実現



## ◆株主配当

### 年間配当

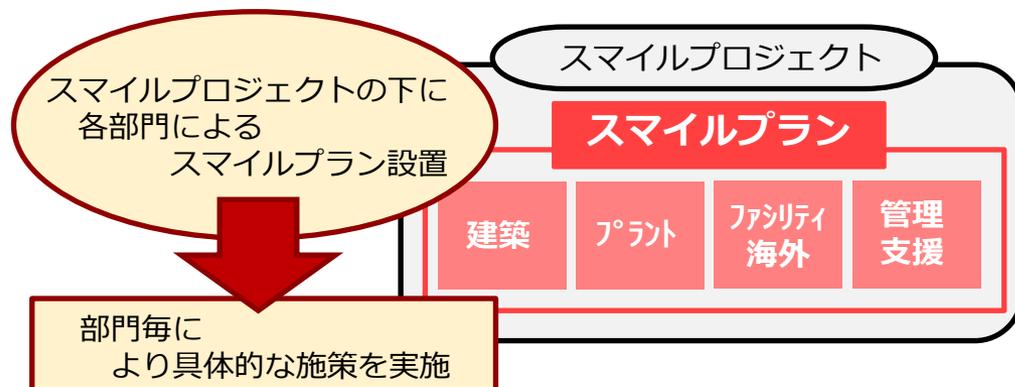


### 自己株式の取得・消却

- ①消却株式数 1,000,000株 (2020年 8月消却完了)
- ②取得株式数 1,000,000株 (2020年10月取得完了)

## ◆働き方改革

### スマイルプロジェクト



### ワークスタイルCCU



(株)ワーク・ライフバランスの小室氏による働き方改革に関する全社講演会を開催

## ◆社内コミュニケーションの向上

### 社長CCU



社長と社員との意見交換会をリモートでアバターを活用し実施

※CCU : Century Communication Up

### 役員CCU



役員による事業運営に関する様々なテーマについての意見交換会

## ◆社会貢献

「SANKI YOUエコ貢献ポイント」制度10周年



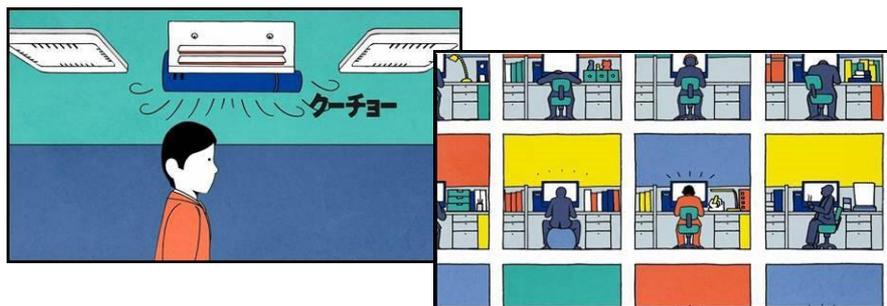
継続的な植樹活動支援と記念植樹を実施

2019年度下期分として1,382,900円を  
環境保全活動団体へ寄付

10年間の累計寄付金額は2,000万円を超え、  
植樹本数は17,000本超に

## ◆情報発信

全国放送のテレビ番組に協賛しCMを積極放映



展示会への出展

- ・バーチャル下水道展  
(2020年8月18日～2021年7月31日 (予定) )
- ・ENEX 2 0 2 1  
(2020年12月9日～12月11日)



項目	実施内容
<p>E 環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ、創エネ事業の積極的な推進 (「北多摩一号水再生センター汚泥焼却設備再構築工事」受注)</li> <li>・SANKI YOU エコ貢献ポイント10周年を記念し、 新たに「感謝の森」を造成し植樹活動実施</li> <li>・国立極地研究所南極地域観測隊へ社員を派遣</li> </ul> 
<p>S 社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性を生かした働き方促進へ、勤務時間のスライド制を全社員を対象に導入</li> <li>・ワークライフバランスのため所定労働時間を短縮</li> <li>・働き方改革のさらなる推進へ、4つのグループによる「スマイルプラン」始動</li> <li>・協力会社の資金繰り改善のため、支払条件見直し</li> <li>・CSR調達を意識した「三機工業グループ調達方針」新設</li> </ul>
<p>G 企業統治</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取締役会議長に社外取締役を選任</li> <li>・取締役会の実効性評価で第三者機関によるインタビュー実施</li> <li>・人事報酬諮問委員会を社外取締役のみで構成</li> <li>・法務セクションを独立させ、社長直轄組織として編成</li> </ul> 

世の中を快適にする仕事



# 三機工業

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、5月14日時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は様々な要素により記載の数値とは異なる結果となる可能性があります。

本件に関する問い合わせ先  
三機工業株式会社経営企画室 広報・IR部  
Tel : 03-6367-7041